求む、新津市出身者

活性化へ〝人材リスト〟作成中

いま、市では、市外で活躍されている新津市出身の方々の〝人材リスト〟作成を進めています。ご親戚や知人の中で、ふるさと新津を離れ、実業界、公的機関などでご活躍されている方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡くださるようお願いします。

前海上保安庁長官の石月昭二氏は新津市の出身です。また、大学教授として学界で活躍されている新津市出身の方もおられます。このほかにも、実業界や官庁、あるいは芸術の分野など、多方面に活躍されている新津市出身の方が大勢おられるものと思われます。こうした方たちを教えていただき、交流を持つ中で、新津市の活性化を図る上でのヒント、アドバイスが得られたらと希望しています。

近年は、全国各地で地域おこし、産業おこしが精力的に進められています。当市も、この課題に本腰を入れて取り組んでいますが、新津という一地域だけの力では、限界があることも事実です。地域おこし、産業おこしは一種の都市間競争の様相を呈しているだけに、他に先がけての情報の入手が絶対に必要です。そして、市外からの新鮮な視点によるアドバイスなども有力な助けになるでしょう。

こんな観点から〝人材リスト〟が計画されました。ご活躍先の官公署、事業所などでのポスト、また、実業界、公的機関、学界とその分野も問いませんので、新津市出身の方がおられましたら、ぜひご連絡ください。連絡先は、市役所地域振興室（☎4局2111 内線235）です。

丑（うし）年、大当たり！

1月31日、中沢将さん（六郷）方で乳牛の三ツ子（オス2、メス1）が生まれました。「酪農を約30年やっているが、三ツ子は初めて」という中沢さんは、「丑年だし、今年は良いことがありますかな」。

なお獣医さんの話でも、乳牛の三ツ子は新津市で初めてということです。

交通安全母の会 全国表彰を受彰

新津市交通安全母の会（藤田禮子会長）が、さきごろ東京で開かれた第十一回交通安全母親全国大会で、県内の母の会としては初めての全国表彰を受けられました。同会は昭和四十一年に創立され、現在三千名の会員を擁するまでに発展しています。毎年、保育所を訪問しての幼児交通安全教育がよく知られていますが、永年にわたっての献身的な活動が認められて今回の受彰となったものです。

多発スリップ事故

～雪道の安全走行を～

昨年末からの豪雪の影響により、県内ではスリップによる交通事故が続発しています。新津警察署管内の一月中の交通事故は、人身事故十二件、物損事故百四件となっており、このうちスリップによる交通事故が半数以上を占めています。

今後も降雪、路面凍結の影響によるスリップ事故続発のおそれがあります。県警本部ではスリップ注意報を出し、ドライバーにスリップ事故防止を呼びかけていますが、車を運転される方は次のことを心にとめ、スリップ事故防止に努めましょう。

▼スパイクタイヤを過信せず、安全五則を守りましょう。

▼路面に雪がなくても「冬道」という認識を忘れないでください。特に早朝、夜間のぬれた路面は滑りやすいので注意が必要です。

▼雪道では、ブレーキを連続して踏むポンピングブレーキを用いましょう。

▼固い圧雪状況の路面のときは、車が思わぬ方向に進むことがあります。対向車の動きに注意しましょう。

▼雪道は道幅が狭くなっています。歩行者や相手の運転手の立場に立って、思いやりのある運転を心がけましょう。

踏切で立往生したら 一刻も早く合図を

また雪が降ると、踏切が危険になります。特に、踏切内で停止したりすると、スリップして動けなくなる心配があります。踏切を通過するときは、ギアチェンジをしないで低速ギアのまま、やや中央寄りを一気に通過しましょう。

なお踏切内で立往生したときは、次の要領で一刻も早く列車の運転士へ知らせるとともに、車を踏切の外へ移動させなければなりません。

①…警報機のある踏切では、警報機の柱などに取りつけられている踏切支障報知装置の押ボタンを押してください。

②…踏切支障報知装置のないところでは、車に備え付けてある発炎筒を使い、列車にわかるようできるだけ早く合図をしてください。

③…発炎筒がないときは、煙が出やすいものを燃やすなどして合図しましょう。

お買物、ご用命は市内で

「黒電話時代」から「インテリア電話時代」へ

お部屋に合わせたカラー電話

月額使用料50円

※キャンペーン期間（1月～2月）中は工事派遣料1,000円を割引き2,000円の工事料となります。

●卓上タイプ
部屋を明るくするカラフルな電話機です。4つの色の中からお好きなものを選べます。ベルの音量も調節できます。

●かべかけタイプ
お台所や店先などにぴったりの、場所をとらないかべかけ形です。薄型でスマートなデザイン。音量、音質とも3段階に調節できます。

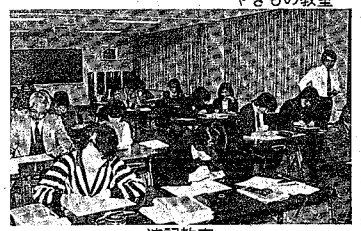
電話のことは電話局へ　新津電報電話局　お申し込み・ご相談は ☎ 4-1000

やきもの教室

影絵講座

“生涯学習”にお手伝い

― 昭和59年度の公民館事業から ―



速記教室

川柳教室

金津地区での竹細工教室（三世代ふれあい事業）

史跡をたずねて（親と子のふれあい学習）

趣味の教室も多種多様

昭和五十九年度も大詰めを迎えようとしていますが、今年度も公民館が主催した成人学級、趣味の教室などへ多くの方から参加していただきました。写真を中心に、今年度のそれらを簡単に振り返ってみましょう。

■**成人学級** 婦人学級、家庭教育学級、明日の親のための学級（ホッカホッカ学級）、青年学級、青年パイオニア大学、親と子のふれあい学習が開かれました。婦人学級は中央公民館と荻川地区公民館の二か所で、また、家庭教育学級は中央公民館、荻川地区公民館、それに金津分館の三か所で開かれました。いずれの学級も年間十～十二回開催され、参加者数は約二百八十人にのぼっています。

■**趣味の教室** 書道教室、やきもの教室、七宝焼教室、洋画教室、速記教室、俳句教室、川柳教室、詩の教室が開かれました。このうち、最も人気を集めたのは例年と同様に書道教室です。中央公民館と荻川地区公民館にそれぞれ二教室ずつ開かれています。

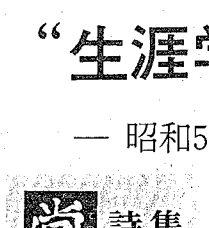
各教室の活動は週一回～月一回で、これら趣味の教室には全部で約二百五十人が参加されています。

■**ボランティア養成講座** 年度途中に開設されたTP影絵講座です。十二人が参加されています。

■**三世代ふれあい事業** おじいちゃん・おばあちゃん、おとうさん・おかあさん、そして子どもの三世代の交流を図るために野外活動、創作活動などを行いました。各地区で開催し、参加者数は約五百人でした。

■**チビッ子公民館** 子どもたちに公民館を開放し、遊びを通して創造性を養ってもらうようにしています。参加者は約六十人です。

※なお、六十年度の成人学級、趣味の教室への参加者を次号で募集します。



上の写真は、詩の教室の参加者の皆さんが作った詩集『掌（てのひら）』一九八四年版です。第二集になります。この教室の指導には、県詩壇の重鎮・長崎浩先生（中野三）があたられています。

お買物、ご用命は市内で

慶弔用生花，生け花材料は
㈱川名花店へ
本町3丁目 ☎3－1187(代)
真心を花にたくして贈る店

Betaplus 見る・録るビデオに、ハイファイサウンドをプラス、ベータムービーもプラス。くらしが発展するとビデオの機能も発展させよう〈ベータプラス〉。
ベータプラス30
SL-HFR30 ~~¥137,000~~ ¥129,800
多機能ワイヤレスリモコン（ビデオコマンダー）RMT 119付属
総合家電専門店
まるよしホームセンター
市役所
TEL(2)0061